

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年12月9日(2021.12.9)

【公表番号】特表2021-503485(P2021-503485A)

【公表日】令和3年2月12日(2021.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2021-006

【出願番号】特願2020-527828(P2020-527828)

【国際特許分類】

A 6 1 K	38/16	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	47/68	(2017.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/18	(2006.01)
A 6 1 K	47/26	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2017.01)
A 6 1 K	47/02	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 1 2 N	15/62	(2006.01)
C 1 2 N	15/12	(2006.01)
C 1 2 N	15/13	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/00	(2006.01)
C 0 7 K	14/715	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	38/16	
A 6 1 K	39/395	W
A 6 1 K	9/08	
A 6 1 K	47/68	
A 6 1 K	47/12	
A 6 1 K	47/18	
A 6 1 K	47/26	
A 6 1 K	47/34	
A 6 1 K	47/02	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
C 1 2 N	15/62	Z N A Z
C 1 2 N	15/12	
C 1 2 N	15/13	
C 0 7 K	19/00	
C 0 7 K	16/00	
C 0 7 K	14/715	

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月27日(2021.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 血管内皮増殖因子(VEGF)受容体のドメイン及びFcドメインを含む融合タンパク質と、

b) 安定剤と

を含む製剤であって、

緩衝剤を含まず、

硝子体内投与に好適である、製剤。

【請求項 2】

pHは、5.0～7.0である、請求項1に記載の製剤。

【請求項 3】

前記融合タンパク質は、アフリベルセプトである、請求項1又は2に記載の製剤。

【請求項 4】

前記アフリベルセプトの濃度は、約40mg/mlである、請求項3に記載の製剤。

【請求項 5】

前記安定剤は、アミノ酸又は糖である、請求項1～4のいずれか一項に記載の製剤。

【請求項 6】

前記安定剤は、プロリン、グリシン、アルギニン、スクロース又はトレハロースである、請求項5に記載の製剤。

【請求項 7】

前記安定剤は、アミノ酸であり、及び前記安定剤の濃度は、200mM～280mMである、請求項5に記載の製剤。

【請求項 8】

前記安定化剤は糖であり、前記糖の濃度は、2%～10%(w/v)である、請求項5のいずれか一項に記載の製剤。

【請求項 9】

前記糖の濃度は、約1.5%、約2%、約2.5%、約3%、約3.5%、約5%、約6.5%、約7%、約7.5%、約8%、約8.5%又は約10%である、請求項8に記載の製剤。

【請求項 10】

第二の糖をさらに含む、請求項5、6、8及び9のいずれか一項に記載の製剤。

【請求項 11】

前記第一の糖及び前記第二の糖の濃度は、それぞれ2%～10%(w/v)である、請求項10に記載の製剤。

【請求項 12】

前記第一の糖及び前記第二の糖の濃度は、約1.5%、約2%、約2.5%、約3%、約3.5%又は約5%(w/v)である、請求項11に記載の製剤。

【請求項 13】

前記第一及び第二の糖の総濃度は、約5%、約6.5%、約7%、約7.5%、約8%、約8.5%又は約10%(w/v)である、請求項11に記載の製剤。

【請求項 14】

前記第一の糖は、スクロースであり、及び第二の糖は、トレハロースである、請求項10～13のいずれか一項に記載の製剤。

【請求項 15】

界面活性剤及び/又は等張化剤をさらに含む、請求項1～14のいずれか一項に記載の製剤。